

キャラ名「たたみさん」

項目	内容
キャラクター名	たたみさん
一人称	たたみさん
主人公をなんと呼ぶか	お兄さん
特技	掃除(おばあちゃんがやっているのを見ていた。知恵袋が詰まっている)
趣味	野菜栽培(寂しいのでよくお世話しながら話しかけている)
家族構成	今は一人。おばあちゃんと2人暮らしたった。(もっと昔はおじいさんも生きていた)
性格	おっちょこちょい、あか抜けない、のほほん、健気、寂しがりや
キャラクター説明	とある「民宿 兎(と)のや」(古民家)の畳の擬人化。畳は寝具ではないが、おばあちゃんが畳でうたたねをしたことで、寝具としての役割を持つようになる。 元々明るい性格の子だが、おばあちゃんが亡くなったことで元気がなくなってしまっていた。いつもお客さんが来てても良いように、民宿のお掃除は毎日している。
口調、口癖	
「～思えます」	お客さんへの対応で敬語にしている(敬語勉強中のため時々変な言葉になる)。
よっこらせ、どこいせ	また時々、方言(東北弁)が出たり、リアクションが年相応になる(おいしい等)
めんこい	おばあちゃんの言葉が移った。
み！	かわいいの意味。育てた野菜によく言っている。
	例:「なんとめんこくなって～(まあ！可愛くなったね)」「めんこいね～」
	うん、はい、分かった、の代わりの返事
その他のエピソード	
外のことをあまり知らない	ずっと古民家にいたので、宿泊に来ていたお客さんの話を聞くのが好きだった
ウサギ耳の理由	子うさぎの夢＝運気が幸運の始まり。幸せな事が起こる前兆(作中では語られない)
一人はさみしい	おばあちゃんが亡くなってから気丈に振る舞っていたが、本当はさみしくて毎夜泣いていた
おしゃれへの憧れがある	昔、宿泊に来ていた綺麗なお姉さんに憧れている。ワンピース。メイク等。
縁側で色んな音を聞くのが好き	波の音…水は怖いけど、いつか海に行ってみたいと思っている。
好きなこと	風鈴の音…おばあちゃんの好きな音。
	撫でられること。「撫でて」と指に頭を押し付ける。
外見	
髪型	い草色(髪色に畳の日焼け跡的なツートン)
3サイズ(B、W、H)	ぺたんこ、ぺたんこ、ぺたんこ
靴	下駄
私服	和装
その他、特徴	ウサギ耳(触られるとくすぐったい&気持ちいいと感じる)